

会報 No.326



キャリア・コンサルタント

2022年（令和4年）4月10日

[発行] キャリア・コンサルタント協同組合

発行責任者：渡邊 健三

〒102-0052 東京都千代田区神田小川町 1-8-3

小川町北ビル 8F

Tel: 03-3256-4167 (代表)

直通電話：営業本部 03-6821-7544

：外国人材受入事業部

03-6826-7789

Fax: 03-3256-4168

E-mail：[事務局] jimukyoku@ccco.jp

[営業本部] eigyo@ccco.jp

URL：https://ccco.tokyo

http://ccco.jp

編集長：田中 努

編集者：影山和子 大野長壽

中野 忠 福田秀樹

1. JRのダイヤ改正

監事 中野 忠

(健康管理その13)

2. なぜ男は女より6歳も寿命が短いのか？

理事 事務局長 宮坂 武彦

(特別寄稿 第17回)

3. コロナ情報

藤田医科大学 名誉教授 船曳 孝彦

(記憶に残る西部劇 その5)

4. 「リバティ・バランスを射った男

元日立ビルエンジニアリング 常務 小泉幾多郎

(こころの落とし文 第8回)

5. ワンダーフォーゲル部

田園 中児

6. 事務局だより

事務局

一粒万倍

1. JR のダイヤ改正

監 事 中 野 忠

1. ダイヤ改正

今年も3月12日にJRのダイヤが改正されました。最近はこの時期にダイヤが改正されるようになりましたが、昔は毎年10月1日の改正が常であったので、私は毎年10月号の時刻表を買って保管してきましたが、初めて買い始めた東海道新幹線が開通した1964年から集め始めたのです。すでに50冊以上になり保管場所に困っているほどです。

さて、今回同じ鉄道好きな田中編集長から今回のダイヤ改正について会報の原稿を依頼された関係で私なりに触れてみたいと思います。

ただ、今回の改正について確認した限りでは、特に目立った改正はないようですが、通勤時間の早い時間に本数が削減されたり、東北方面の新幹線の定期列車が大幅に縮小されるなどコロナ禍の影響とも思われる改正の感じがします。この他各新幹線や在来線特急での見直しが一部で変更されています。また、特急料金について通常の特急料金から閑散期は200円引き、繁忙期は200円増という3段階から、年末年始、大型連休、お盆時期には最繁忙料金として400円増の4段階の料金体系となりました。

そもそもダイヤというのは、正式にはダイヤグラムの略で、本来の時刻表は市販されているJRやJTBの時刻表のようなものではなく、駅名と時刻を軸として走る車両毎に線で表した表で、この表の形がダイヤに見えることからダイヤと云われたという説があるようですが、実際には鉄道発祥の国イギリスの運行図表(service planning diagram)のダイヤグラムからきているようです。

2. 1964年のダイヤ改正

私が記憶する最も大きなダイヤ改正は、先にも触れた東海道新幹線が開通した1964年(昭和39年)10月の改正ではないかと思えます。この時は画期的な新幹線が初めて走る改正でした。それまでは、東京-大阪は「こだま号」「つばめ号」などの愛称を付けた特急が日中に10本約6時間半で走っていましたが、当然ながらこれらの日中特急はすべて廃止され、新たに新幹線時刻表が記載されました。しかし、この時の新幹線は1時間に名古屋・京都停車の「ひかり」と各駅停車の「こだま」はそれぞれ1本ずつだけでした。

尚、「あさかぜ」「はやぶさ」など夜行寝台特急(いわゆるブルートレイン)はそのまま引き続き走っていました。

これに併せ、新大阪に接続される山陽本線には旧東海道線の特急「つばめ」「はと」等の特急が走ることになりました。

3. 「さん・ろく・とう改正」と「よん・さん・とう改正」

つぎに私が記憶に残る改正としては、「さん・ろく・とう改正（昭和 36 年 10 月改正）」と「よん・さん・とう改正（昭和 43 年 10 月改正）」がありました。

鉄道の大動脈といえば、常に東京～大阪の東海道線で最初の新幹線開通も東京～新大阪でした。その大動脈の東海道線の特急は昭和 30 年代初めまでは、日中走る特急は「つばめ」と「はと」の 2 本だけで、それも蒸気機関車牽引の客車特急（全線電化後は電気機関車）だけでした。それが昭和 33 年に初めて画期的な電車特急「こだま」が誕生し、東京～大阪を 6 時間 50 分で走るいわゆる日帰り特急が誕生したのです。ただ、この「こだま」だけの電車特急はしばらく続いていたのですが、昭和 36 年 10 月の改正で、「つばめ」「はと」の客車特急が廃止され、電車特急に代わり、この他「富士」「ひびき」の名称の東京～大阪の電車特急（富士は宇野行と神戸行）と東京～名古屋の「おおとり」という電車特急が追加となったのです。このダイヤは新幹線開通直前まで続きました。現在特急の愛称は「のぞみ 1 号」「のぞみ 3 号」のように番号を付けていますが、この時の改正で誕生した「こだま」「ひびき」「富士」「つばめ」は午前と午後の 2 本ずつで、午前中は「第一こだま」「第一つばめ」、午後は「第二こだま」「第二つばめ」のような付け方で、私はこの付けかたが気にいっていたのですが、その後現在の「1 号」「2 号」になった時は少しがっかりしました。現在のように同じ愛称の列車が多く走るようになってでは当然かとも思えます。余談ですが、この 1 号、2 号は当初、下りも上りも順番に付けられていたのですが、現在下りは奇数番、上りは偶数番となっています。これが変更される直前にヒットした新宿 8 時発の「あずさ 2 号」はその後だったら「あずさ 3 号」になっており（現在は 5 号）、ヒット曲はできなかったのではないかもしれません。

昭和 43 年 10 月の改正は、全国的に電化、複線化が進み大きなダイヤ改正が行われました。全面的な改正ということで、白紙改正ということばが使われました。この時行われた改正でもっとも大きな路線は東北本線で全線電化、盛岡～青森の複線化により、上野～青森を走る花形特急「はつかり」がディーゼル特急から電車特急に代わり、所要時間も 2 時間近く短縮され 8 時間半で走るようになりました（常磐線経由から東北本線経由に）「はつかり 2 号」も増発され、上野 15 時 40 分発のこの特急は青森に夜中に着き（0 時 10 分）、夜中の青函連絡船に乗り換えて早朝の釧路行特急「おおぞら」に接続しています（この時は南千歳と新得を結ぶ石勝線がなかったので札幌、滝川経由でした）。また上野～仙台の代表特急「ひばり」は 1 日 2 本しか走っていなかったのですが、5 本に増発して所要時間も 30 分以上短縮されました。この他、上野～山形の特急「やまばと」が 2 往復、上野～会津若松の特急「あいづ」が 1 往復誕生しています。寝台特急の「はくつる」と「ゆうづる 1 号」は電車化され、追加された「ゆうづる 2 号」は客車特急となりました。

他路線では当時まだ新幹線は新大阪までだったので、山陽本線で「金星」「彗星」「明星」などの寝台特急が多く誕生しています。

4. その後の改正

その後の改正はもう 50 年以上たつのに上記 3 つの改正ほど印象に残っていません。昭和 47 年に山陽新幹線が岡山まで開通、昭和 49 年に博多まで開通、昭和 57 年に東北新幹線が開通した時には新幹線ダイヤに伴う改正が行われています。また、昭和 62 年に国鉄が民営化されましたが、民営化という印象以外ダイヤ改正の記憶があまりありません。

さらに平成 4 年に「のぞみ」が誕生した時は出し抜けをくった感じでした。そもそもこういう列車名は公募で行われるものと思っていたからです。私が時刻表に興味を持ち始めた小学時代の東海道線の花形特急は「つばめ号」でした。新幹線開通直前に電車特急「第二つばめ」に乗って両親の田舎に行くために東京～豊橋に乗り込んだ時は感激でした。従って、この「つばめ号」の名は東海道線にふさわしい特急名と思っていたのです。それまでの東海道新幹線は、途中名古屋・京都のみ停車の「ひかり号」と新幹線駅すべてにとまる「こだま号」の二本立てでした。その当時の私は、今後中間の主要駅にも停車する「つばめ号」の復活を期待していたのですが、その通り中間停車の列車ができたのですが、「ひかり号」がこの中間列車に降格し、「のぞみ号」が現在品川・新横浜・名古屋・京都に停車する最速列車名になったのは残念なことです。この「ひかり」は開業時の公募で決まった名前のはずだったのですが。

「つばめ」の名は、現在九州新幹線各駅に止まる列車名になってしまいました。

最近の改正で一つ不満があります。それは常磐線や中央線の特急が全席指定となってしまったことです。自由席車両がないと仕事などの都合で急に乗ることになった場合困りますし、しかも車内で購入した場合割増の料金をとられるということですから、全く乗客を馬鹿にした暴挙となってしまいました。

このあと今年の秋には西九州新幹線の武雄温泉～長崎が、来年末には北陸新幹線の金沢～敦賀が、2030 年には北海道新幹線が札幌まで開通予定で、また大きな改正が行われそうです。

西九州新幹線が何故部分開業かという疑問も残りますが、すでに時刻表案はできているようですが、武雄温泉～長崎はわずか 30 分ほどで走るようで列車名は現在博多～長崎を在来線で走る「かもめ」に決まっており、この間を結ぶ博多～武雄温泉を在来線で結ぶ「リレーかもめ」が走るようで、この列車同士が対面ホームで乗り換えることができるそうですが、今年秋のダイヤ改正まで待つことにしたいと思います。

北陸新幹線金沢～敦賀のダイヤ案はまだわかりませんが、途中小松・加賀温泉・芦原温泉・福井・越前たけふ・南越（仮称）・敦賀の駅ができる予定ですが、おそらく最速の「かがやき」は途中福井だけに停まって 40 分位で着くのではないかと思います。

北海道新幹線の情報はよくわかりませんが、今まで在来線の特急は長万部から本来の函館本線経由ではなく室蘭本線経由が主でしたが、新幹線ルートは倶知安・小樽経由になるのも興味深いところです。

以上、過去のダイヤ改正と、新しくできる新幹線について触れてみました。

(健康管理その 13)

2. なぜ男は女より 6 歳も寿命が短いのか？

理事 事務局長 宮坂 武彦

今回は、寿命の男女差について考えてみたいと思います。2020 年の厚労省の調査によりますと、女性の平均寿命が 87.74 歳で世界第一位、男性が 81.64 歳で世界第二位となっており、平均寿命の男女差は 6.1 歳もの開きがあります。明治時代の調査によりますと、男性 42.8 歳、女性 44.3 歳で、1.5 歳の差しかありませんが、世界的に見ても女性の寿命が男性より長いことが知られております。しかし、6 歳の格差は大きすぎるのでは？と思われれます。2010 年の統計による平均寿命上位 10 位までの国の平均寿命の男女格差を見ると、1 位日本が 6.8 歳、2 位香港が 5.9 歳、3 位スイスが 4.4 歳、4 位イタリアが 5.2 歳、5 位オーストラリアが 4.5 歳、6 位シンガポールが 4.8 歳、7 位スペインが 6 歳、8 位イスラエルが 3.7 歳、9 位アイスランドが 4 歳、10 位スウェーデンが 4 歳となっており、とりわけ日本の男女格差が大きいことがわかります。

特に、よく見聞きする事実として、妻に先立たれた夫は妻の死から 1~2 年後を追うように死に、夫に先立たれた妻は 10 年以上 20 年 30 年と生き続けています。また、自殺者や交通事故死の男女比は、全死者数の 70 パーセントが男性で、残り 30 パーセントが女性で占めております。これらも寿命の男女格差につながって来ますが、その他の要因について以下に検討してみました。

1. ホルモンの違い

女性ホルモンのエストロゲンは、血圧を低下させる作用やコレステロールの血中濃度を下げる作用があり、次世代の命を育む女性の長命を担保しているといわれております。ただし、閉経後の女性に関しては、エストロゲンの分泌が減少することで、これらの作用が低下し生活習慣病の罹患率が増加するといわれております。また、長命の女性にはアディポネクチン（*1）の血中濃度が高いことが知られており、このホルモンの作用は、インスリン感受性の亢進、動脈硬化の抑制、抗炎症作用、心筋肥大の抑制などが報告されております。

2. 基礎代謝量の違い

基礎代謝とは、生きていく上で必要となるエネルギーの最低限度をいい、女性は男性より基礎代謝が少なく、女性は少ないエネルギーで生きていけるために環境の変化に適用しやすいといわれており、女性の長寿につながっているものと思われれます。

つまり、基礎代謝量が少ないということは、老化を促進する活性酸素の発生する割合が少なく、女性の長寿をもたらしているものと思われます。一般的に言われていることは、大柄な人より小柄な方が長生きとされております。

3. 生活習慣の違い

女性の飲酒はキッチンドリinkerとして話題になるものの、一般的に過度の飲酒やアル中患者は男性に多く、また、若い女性に喫煙者が増加しているともいわれますが、下表のとおり喫煙率も男性が圧倒的に高く、ヘビースモーカーも男性に多いと思われます。

[生活習慣病をリスクためる量の飲酒率] ～ 2019年の厚労省「国民・栄養調査報告」より

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
男性	13.0%	21.0%	19.9%	19.7%	8.5%
女性	11.7%	13.9%	16.8%	8.4%	3.5%

[喫煙率] ～ 2020年の厚労省「国民・栄養調査報告」より

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
男性	62.3%	65.4%	59.5%	53.3%	50.4%
女性	7.6%	7.4%	10.3%	12.9%	8.6%

過度の飲酒は、脳細胞の減少、脂肪肝などの肝機能障害などの身体機能の低下をもたらし、男性の短命につながるものと思われます。また、喫煙については言うまでもなく、がんの発生率を高めたり、肺気腫などの呼吸器疾患をもたらす、短命をもたらします。

4. 日常生活上の違い

最近では、男性も家事の分担が増加しているといわれているが、女性の方が、毎日の食事に伴う食材の調達から料理など支度や後片付け、繕いなどの針仕事・洗濯などの家事に多くかかわっており、家においても女性の方が体を動かすことが多くなっております。このことが、脳を刺激し、日常に使用する筋肉の衰えを少なくし、女性の長寿につながっているものと思われます。

また、肥満率でも女性より男性の方が高く、生活習慣病の罹患率を高めていると思われます。さらに、男性は、職場での健診受診率が高く、高血圧・コレステロール血症・糖尿病などの異常値発生率を高め、これらの治療薬の服用することが多くなり、男性の短命をもたらしているのではないかと推測されます。

[肥満率の男女差] ～ 2019年の厚労省「国民・栄養調査報告」より

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
男性	29.4%	39.7%	39.2%	35.4%	28.5%
女性	15.0%	16.6%	20.7%	28.1%	26.4%

[健診受診率の男女差] ～ 2019年厚労省「国民生活基礎調査」より

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
男性	77.9%	81.4%	81.8%	73.3%	62.7%
女性	60.5%	71.5%	73.2%	67.4%	58.8%

*1. アディポネクチンとは、脂肪細胞で産生・分泌されるたんぱく質の一種で、肥大化した脂肪細胞からは分泌量が低下し、糖尿病などの生活習慣病発症の危険性が亢進するといわれています。

(以上)

(特別寄稿 第17回)

3. コロナ情報

藤田医科大学 名誉教授 船曳 孝彦

今回、コロナ情報と言えるほどのコメントはありません。

ブースターワクチン接種は30%を超えたばかりで、世界的に見てかなり遅れてはいますが、世界の感染者累計が4億5000万人（アメリカ8000万人超）を超えているのに対し、日本は相変わらず550万人（東京110万人）と少ない方で、世界的にも日本も漸減といったところでしょうか。東京を中心に次第に減少しておりますが、あの第5波の時とは異なります。東京では蔓延防止条例が延期されませんでしたでしたが、まだまだ安心はできません。

問題は次の強力な変異株の出現です。デルタ株とオミクロン株が合体した変異が表れたという報告があり、一旦批判され、いや証明されたと再び報告があったりして、まだ確定しませんし、全く別の変異が表れる可能性はあります。

私の科学的根拠の薄い個人的予測では、COVID ウィルスは今のよう形で残り続けるのではないかという気がしています。人類にとって安定したといっておかしいですが、それほど強力ではなく常在する流行病で、現在のインフルエンザと似たものとなるのではないのでしょうか。早く嘗ての生活にと思いますが、ゼロコロナとはならないでしょう。でも会食位はしたいものですね。

世界的にもコロナの話題からウクライナの話題に移っています。とんでもない侵略者の暴挙が、リアルタイムで世界に発信されるとは勿論人類史上初のことです。しかし不思議に思うのは死亡者数です。先の大戦で原爆は論外としても、丁度77年前の3月、人道的に許されざる東京大空襲がありました。一夜にして10万の命が失われましたが、映像上は壊滅的なウクライナでは1日の犠牲者100を超えません。当時の東京下町の人口密集度と比べて、キエフでは825km²（大田区の14倍弱）の面積に人口300万人と圧倒的な差があります。

また映像では市の中心から 20 km 程度にある森で戦闘がなされていますが、都庁羽田間直掩距離 20 km 弱です。木造家屋と地下室のあるコンクリート、焼夷弾とミサイルの兵器の差もあるでしょうが、いずれにせよ理不尽に、伝統のある、自然豊かな美しい国（残念ながら訪れていません）が荒らされ、人々は地獄の苦しみに喘いでいます。

（2022 年 3 月 17 日 記）

新型コロナの方は、オミクロン BA.2 株が主体となり（必然的に）、第 7 波的増加傾向もみられるにも拘らず、国はもう、放棄してしまったように、体制が崩れ、直そうともしません。検査も行き届いていませんし、PCR 検査の陰性化も擱んでいませんので、非重症化はあるが、恐ろしく広い範囲で非顕性に国民の間に広まっている可能性があります。3 回目のワクチン接種も全くスピードが上がりません。十二分に注意して、罹らないようにしましょう。

（2022 年 4 月 4 日 記）

（記憶に残る西部劇 その 5）

4. 「リバティ・バランスを射った男

The Man Who Shot Liberty Valance 1961」

元日立ビルエンジニアリング 常務 小泉 幾多郎

ジョン・フォード監督、ジョンウエイン、ジェームス・スチュアート主演の西部劇。開拓時代の名残をとどめるシンボーンの街に、ランス・ストダート上院議員夫妻（ジェームス・スチュアートとヴェラ・マイルズ）が列車から降り立った。記者会見で、トム・ドノファン（ジョン・ウエイン）の葬儀に出席のためと答えるが、その名前を知っている者がいない。

画面は、ランスの回顧談と共に彼の青年時代にさかのぼる。弁護士としてシンボーンに来る途中、ランスは銀の柄の鞭を持った男ら三人組に叩きのめされる。それがリバティ・バランス（リー・マービン）とその部下（リーヴァン・クリーフとストローザー・マーティン）だった。ランスは、トムに助けられ、娘ハリー（ヴェラ・マイルズ）のいる町のレストランに運ばれる。ランスはハリーを愛するようになったが、彼女はトムの恋人だった。

結局ランスとリバティは夜の町で対決することになるが、ランスは右腕を撃たれ、銃が落ちる、左手で銃を拾うランス、銃声のとどろき、倒れたのはリバティ。結果を知った人々が集まる中、ハリーが泣きながらランスの右腕を手当てするのだ。実際は、トムが陰から、リバティをこっそり射ち殺したのだったが誰も知らない。ランスの身を案じるハリーの心情を汲み取り、良かれと思ってやったことが、恋人をとられてしまうという現実にはトムは泥酔、新婚用に建てた家に石油ランプを叩きつけるのだった。ハリーと住む筈の家がたちまち灰になった。

この映画、アメリカ開拓魂の象徴トムであるウエインとアメリカ良心の象徴ランスのスチュアートが近代化押し寄せる西部での夫々の生き方、銃で統治する時代から法律で統治する時代という変わりゆく時代背景に、価値観の違う男たちの友情と確執が情感豊かに描かれている。暴力の繰り返しの中で秩序を拡大してきたアメリカの歴史を苦い痛みと共に文明化していく道程を描いているとも言えよう。

また主要な舞台が、フォード監督がこよなく愛したモニュメントバレーといった砂塵の舞う荒野ではなく、コーヒーとかステーキの香りが立ち込めるレストランだったということ、これは荒野に生きる男性的空間からキッチンという女性的空間が作品の中心になるという異例な舞台となっていること。おまけに怪我でレストランに世話になるランスとしては、返礼のためもあり、エプロン姿で皿洗いまですることになる。どうやらフォード監督は、ジェンダー論（男女の役割）にまで踏み込んでいるというのだ。

即ちランスがエプロンという女性的記号で女性の領域に足を踏み入れた存在であり、文明・法・教育が付与されているとすれば、リバティは銃と鞭という男性的記号が付与され、荒野・暴力として位置づけられる。ではトムは、どうか？リバティと同じ銃の世界に生きてはいるが、ランスの世界の対する志向性も持ち合わせる矛盾した存在でもある。ランスが持ち込んだ文明化の波をとめるものではなく、荒野は農園と庭園に代わり、銃の男トムは文明に住むことが出来なかったのだ。

主役ウエイン、スチュアート共に出演当時 53、54 歳だから 30 歳前後の役には、歳をとり過ぎてはいたが、二人とも役に嵌っており、年齢の違和感をそれ程に感じなかった。スチュアートはぴったりの役回りだし、ウエインは助けた男に恋路を奪われる西部男の哀歓を演じていた。騎兵隊三部作に引き続き、その演技に惚れ直したのでした。端役と言われる飲んだくれの新聞編集長エドモンド・オブライエン、気弱な保安官アンディ・デヴァイン、トムの黒人使用人ウディ・ストロード等夫々の役で好演していた。

(つづく)

(こころの落とし文 第8回)

5. ワンダーフォーゲル部

田園 中児

昭和30年(1955年)4月に付属高校から、大学は法学部法律学科に入学した。高校時代は特に部活はしなかったもので、大学生活を有意義に送ろうと「ワンダーフォーゲル部」と「観光事業研究会」に加入した。ワンダーフォーゲル部は多くの大学が「体育会」に所属しているが、当校は「文化団体連盟」の所属であったが、体育会的性格も持と合わせていた。

山岳部とワンダーフォーゲル部との違いを良く問われるが、概念的に言えば、山岳部が「垂直的」であるのに対しワンダーフォーゲル部は「水平的」であると、私は思っている。

それは山岳部が山に登ることと、その頂上を目指す事を目的としているが、ワンダーフォーゲル(ドイツ語で渡り鳥、以下ワングル)は自然に親しむことを目的とし、登山はその一つの「手段」に過ぎない。その手段には登山の他に、沢登り・スキー・サイクリング・山でのテント生活・海浜テント・温泉巡りと自然相手の行動であれば、全て「OK」である。ただ中心が登山とスキーになるので混同されるのである。

ワングルは自然に親しむが征服はせず、仲間との共同生活と苦楽を共にすることである。何日かに亘って仲間と「衣食住」を共に過ごすことで、人間関係や性格をよく知り、物事を共有することが出来る。

当時は、入部しても「正部員」ではなく、一定の共同生活と「新人歓迎」や「夏合宿」に参加し、どんなに早くても夏休み終了後でなければ、正部員にならないのであった。従って、2年生になっても「準部員」のままの人もある。正部員で2年生になって初めて「サブリーダー」を経験し、リーダー養成を経て、3年生・4年生になって「リーダー」になれるのである。

私は観光事業研究会との二足の草鞋はやめて、ワングル一本に絞り1年生の秋には正部員になれた。授業は別にして、学校生活は楽しく、学年・学部を超えた友人も多く出来、教室より「部室」にいる時間が長かった。来週はどの「プラン」に参加するとか、先輩の経験を聞いたり、プライベートでどこを訪問するとか、いつも部室は賑やかであった。

そのように衣食住を共にした経験から、卒業後も交流が続き、OB会を通じて、各種のワングルのプランに参加した。しかし86歳が近づいた現在は新年会や暑気払いなどへの参加が主となっているが、それも新型コロナの為、開催が遠のいている。

(こころの落とし文 おわり)

6.事務局だより

事務局

●4月5日は24節気で「清明」でした。清明とは「清浄明潔」を意味し花の季節です。4月の初めは真冬並みの気候となりましたが、ようやく春が訪れました。しかし、ウクライナではロシアによる侵攻で、一般住民の犠牲者が多く発見され、生々しい光景が映像で送られています。

●今年の櫻は関東地方より西は3月の末に満開を迎えました。コロナ過のなか集団での花見は制限されていますが、少人数での宴会は各地で見られました。季節は移り替わっていますが、コロナ感染症の発症者も第6波が長引き、なかなか終了しそうにもなりません。オミクロン株の派生型であるBA.2による第7波が近づいているようです。

●3月は年度の終わりとなりましたが、学校の卒業式もコロナ禍で縮小されたりしています。学校は本来、友達（親友）作りの場でもあり、大事な青春を過ごす場でもあります。それがいろいろな制限のもと、歪められた教育の場になってしまったことが、禍根を残さなければ良いと思います。

●3月15日の理事会で「30周年記念事業検討委員会」が発足しました。メンバーは委員長神力愛晴、副委員長大野長壽、委員は棚木義彦、田中努の4人です。第1回の会合が3月23日に開かれ記念事業を2023年の秋に開催することで、検討することが決まりました。

●グーグル・ワークスペースによるCCKのドメイン@cco.jpは今まで、50アカウントまで無料で使用出来ましたが、3月16日より有料となりました。必要な方は組合で負担しますが、最低料金で月額680円の負担となります。30の方が利用されると年間約25万円の経費の負担増となります。今後もこのような価格の値上げが、各所で見られそうです。

●4月の行事等の予定

- 12日（火）運営会議（10：30）
- 13日（水）営担会議（10：30）、30周年記念委員会（13：00）
- 19日（火）理事会（13：00）、研修の集い（15：00）
- 27日（水）営担会議（10：30）

●5月の行事等の予定

- 10日（火）運営会議（10：30）
- 11日（水）営担会議（10：30）
- 17日（火）理事会（13：00）
- 25日（水）営担会議（10：30）
- 27日（金）通常総会（15：00）、懇親会：ひなたガーデン（17：00）

一粒万倍

▼来年、令和5年度より高等学校の教科書が「探求」（自ら探し極める）を前面に押し出すことになった。曰く「日本史探求」「世界史探求」「地理探求」「国語（古典）探求」などなど、与えられたものではなく、自ら探し求め、考えることに変更されました。日本人は与えられたことに忠実で、自らの発想で処理するのが苦手でした。今後は個人の責任での思考や行動が求められます。

▼5000円の「年金生活者臨時特別給付金」を政府・与党が検討していた。今年度の参議院議員選挙対策の「バラマキ」と言われていた。それより問題なのは、金額がわずか5000円給付のための経費が一件当たり2500円必要と言われている。公的年金は毎年減額されている現在、減額をしないほうが、余程、経費が安く上がるだろうに！自民党もさすが考えたのであろう、中止になった。

▼昨今、大学の新しい学部・学科の新設が増えている。それもほとんどがカタカナ名称である。以前は学部・学科名で何を習い研究するかが理解できたが、それが分かりにくくなった。それと企業名も同じで日経新聞の株式欄はカタカナのオンパレードである。会社名での業種の判断が出来なくなった。日本語はカタカナ・ひらかな・漢字・ローマ字、それに変体仮名を使い分けており、言語としては使用方法が複雑であり、最近では文字から意味が分からなくなってしまった。表意文字の性格が破壊されている。

▼4月4日から「東京証券取引所」での市場区分が今迄の東証第一部・第二部・ジャスダック・マザーズ・の4市場から、「プライム（1839社）」「スタンダード（1466社）」「グロース（465社）」の3市場に統合された。しかし、証券取引所の発表によれば全上場株式会社3770の内、実に半数近くが「プライム」に登録され、第一部の84%がプライムに移行された。これはプライムの基準が「ゆるい」せいで、本来は「スタンダード市場」が一番多く「プライム市場」とは限られたものであるべきだ。しかし、プライムがスタンダードになってしまい、プライムの上に日経225種や400種が存在するようになってしまった。改革が行われたとは思われない。

編集後記：*鉄道のダイヤ改正は毎年3月に行われています。中野忠さんの寄稿はその歴史を捉え、詳しく報告されています。ありがとうございました。*ロシアによるウクライナへの侵攻は、プーチン大統領の常識外れの行動で、世界が振り回されています。第3次世界大戦にならないことを祈っています。